

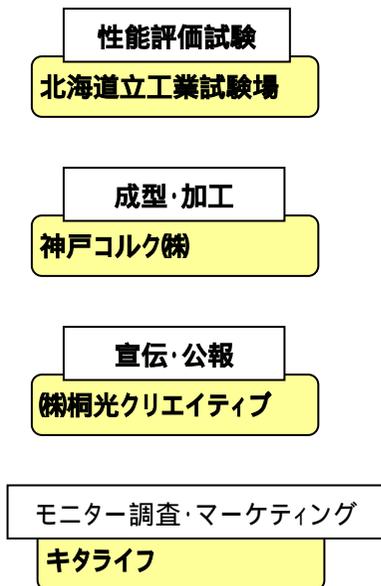
地域	北海道札幌市	認定日	平成20年1月15日	1 - 19 - 034
事業分類	製造(繊維・同製品)	テーマ分類	衣食住(衣)	

事業名: 頭部の保護帽及び保護インナーの製作・販売

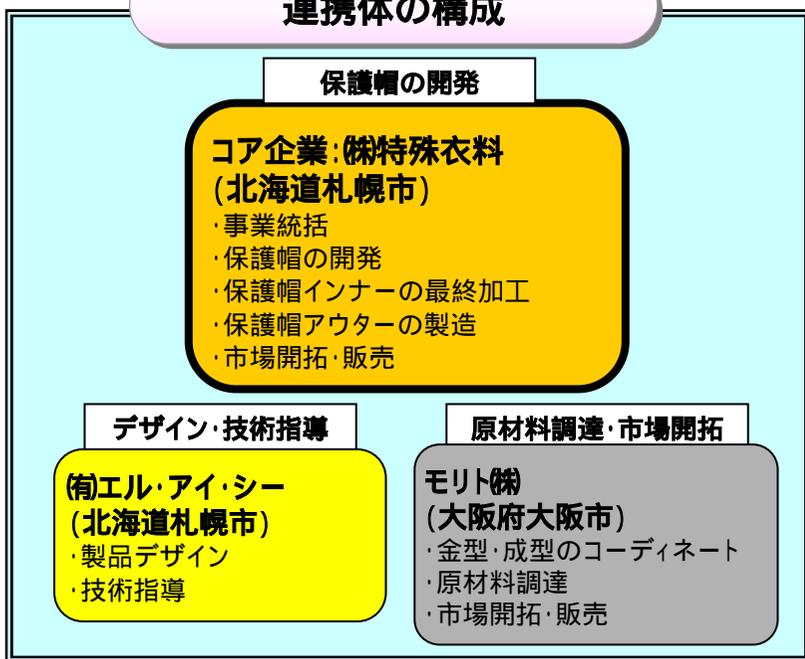
事業概要(新規性、市場性等)

- 既存の医療用ヘッドギアに、ユニバーサルデザインの視点を取り入れて、頭部保護という機能性と高いファッション性を両立させた保護帽「アポネット」を開発。本事業では、保護インナーについて、従来の手縫い生産から、型を使った大量生産へ移行して、生産コストの低減を図るほか、衝撃緩衝材として厚さが4~5mmで色々な帽子の中に入れることができる、三角形の穴で型抜きされ通気性が高い、通常の野球帽と比較して約5倍の衝撃緩衝能力等の特徴を持つEVAを活用する。
- 幼児・児童・生徒や高齢者、軽作業を伴う事業所等をターゲットとして、保護帽及び保護インナーを販売する。展示会や公的常設展示場への出展、インターネット・DVDの作成等による広報・普及を行うほか、学生服メーカー、GMS等を通じて販路開拓を行う。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

補助金
低利融資
設備投資減税
信用保証
投育会社による投資

< 保護インナー (EVA) の特徴 >

安全性、信頼性: 公的試験研究機関でデータを取得・検証
使用感: 軟質系の素材であり、通気性・装着性に優れている
デザイン自由度: 好みのアウター(帽子)に装着可能

様々なデザインの保護帽の製作が可能



連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業は福祉関連事業の一つとして頭部保護帽の開発・販売をしてきたが、札幌市の産学官連携プロジェクトへの参加を契機にデザイン会社(有)エル・アイ・シーとの関わりを深め、使用感やデザイン性を高めた商品の開発、改良を進めていた。
- ・このような取り組みの過程で、北海道電力(株)の検針員用の保護帽に採用されたことが契機となり、福祉市場だけでなく、一般市場にも目を向けるようになった。しかし、手縫いによる生産方式では価格面や数量面の対応が困難であった。
- ・このような中、部材調達の関係で以前から関わりがあるモリト(株)に相談を持ちかけた。同社は様々な素材の生産事業者や素材加工事業者に係るネットワークを有しており、金型成形方式によるコスト低減、量産化を図る取り組みがスタートした。
- ・モリト(株)が様々な衝撃吸収素材を提供し、(株)特殊衣料と(有)エル・アイ・シーとで形状の設計やデザイン開発を進めた結果、靴の中敷き等に用いられる素材EVAを金型成形する方式が確立し、軟質の保護帽・保護インナーの量産化、コスト低減が可能となった。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社特殊衣料 代表取締役社長 池田啓子	
所在地	北海道札幌市西区発寒14条14丁目2-40	
創業	昭和56年10月	
資本金・従業員数	4,000万円	125名
業種	福祉用具製造業	
T E L	011-663-0761	
F A X	011-663-0955	
ホームページ	http://www.tomoni.co.jp/	
e-mail	info@tomoni.co.jp	

PR等その他の情報

- ・交通事故や転倒事故などさまざまな危険から大事な頭を守らなければならない世のですが、安全だからといって皆がヘルメットを被るわけにはいきません。
- ・個性あるふだん被っている帽子の中に緩衝機能をもったインナーをつければ少しでもその不安から解消されます。
- ・当社は、これからも「まもる」をコンセプトにした商品作りを進めます。